

南相馬市下水道事業における官民連携方式（ウォーター P P P）
に関するアンケート調査票

本市上下水道事業を取り巻く状況は、将来的に、施設の老朽化に伴う維持・更新事業の増大や少子高齢化による職員の減少に伴うサービス水準の低下が想定されています。

このため、当市では、今後の維持管理および改築の効率化、経営の改善のため、ウォーターPPPの導入を視野に入れています。このアンケートは、ウォーターPPP等の官民連携方式について、想定スキーム(目的を遂行するための枠組み、構想)に対する民間企業の皆さまの参入意欲やご意見等を把握し、本市のウォーターPPPのスキーム検討に活用することを目的としています。お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートにご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

【アンケート記入担当者及び連絡先】

貴社名		
部署名		
ご住所		
ご担当者名		
ご連絡先	TEL	
	E-Mail	

< 留意事項 >

- ・本調査は、今後の南相馬市におけるウォーターPPPの導入の可能性を含め、いかなる発注、計画等が行われることを保証するものではありません。
- ・この調査での回答内容は、何ら法的拘束力を持つものではありません。あくまで記入時点での意見として承ります。
- ・ご回答いただいた個人情報は非公開とし、取扱いには十分注意し、南相馬市下水道事業へのウォーターPPP導入に関する検討以外の使用はいたしません。
- ・回答内容については個人または法人が特定されない形で公表する場合があります。ただしその場合でも、提案にかかわる部分、競争性に関する部分等、今後の検討や事業化に影響がある部分は非公開とします。
- ・本調査の回答にかかる費用等は事業者様のご負担とします。
- ・本件調査については、本市は株式会社NJSに業務を委託しており、同社が問い合わせについて対応する場合があります。
- ・回答の意図を明確化する目的で、別途インタビュー（文書照会含む）を実施させていただく場合がございますので、その場合にはご協力のほどお願いします。

アンケート回答のご提出方法

令和7年10月31日（金）17:00までに、記入したExcel ファイルを（変換等せずにそのままの形式で）

以下のメールアドレスあてに返送をお願いします。

E-mailアドレス wpppms_minamisouma@njs.co.jp

株式会社NJS 仙台事務所（担当：石田、関谷、菅原）

メールの件名に、「ウォーター P P P アンケート回答（ 社）」と記載ください。

< 本アンケートに関する問い合わせ先 >

株式会社NJS 仙台事務所（担当：石田、関谷、菅原）（本業務受託企業）

TEL：022-266-2821 FAX：022-266-2824

メール wpppms_minamisouma@njs.co.jp

・水色塗りの箇所に記入ください

ウォーター P P P の制度概要については、下記をご参照ください。

- ・ウォーターPPPの概要（内閣府ホームページ）
https://www8.cao.go.jp/pfi/actionplan/pdf/water_gaiyou.pdf
- ・官民連携（ P P P / P F I ）の活用（国土交通省ホームページ）
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000585.html

1. 参入意向について

1-1. 南相馬市がウォーターPPP等を導入する場合、参入または参入を検討したいと思いますか。本市の事業概要資料を確認した上で、該当する箇所に○を記入してください。

	参入または参入検討をしたいと思う
	参入または参入検討をしたいとは思わない
	現時点では不明
	その他（ ）

1-2. 貴社で対応可能な業務領域について、該当箇所に○を記入してください。

業務領域			対応可否	備考
計画・設計	処理場等施設	処理場		
		ポンプ場		
		マンホールポンプ		
	管路			
	ストックマネジメント			
改築工事	処理場等施設	土木		
		建築		
		機械		
		電気		
	管路			
処理場等維持管理	処理場等施設	処理場		
		ポンプ場		
		マンホールポンプ		
管路維持	清掃			
	点検			
	調査			
	修繕			

1-3. 上記業務領域のほか、貴社で対応可能な業務領域があればご記入ください。（例：統括管理業務・窓口対応業務等）

--

2. 希望する業務、対応方法及び実績

本事業は下記の複数業務が候補予定です。下記のうち、「本業務で希望する業務（ウォーターPPPに含めてほしい業務/含めても問題ない業務）」、「対応方法」、「類似業務実績」について、該当する箇所に「○」をご記入ください。また、本事業で希望する業務を選んだ理由・選ばなかった理由・今回のアンケートでは回答できない場合はその理由を「選択した理由など」にご記入ください。アンケートは管路施設、ポンプ場等に関する業務についてそれぞれ回答してください。各業務の定義や想定数量（過去の実績から算出）は事業概要をご確認ください。

2-1. 【管路施設に関する業務】

維持管理 レベル	業務区分		本事業で希望する業務 （ウォーター PPPに含めてほしい/含めても 問題ない業務）	対応方法		類似業務実績		選択した理由など （自由記述）
				自社で 対応	応募グ ループ で対応	南相馬市	南相馬市 以外	
-	統括管理業務							
日常的 業務	住民対応業 務	住民窓口対応						
		住民等通報後の現場確認及 び対応判断						
		緊急清掃						
		緊急修繕						
		他工事立会等						
計画的 業務	問題解決業 務	不明水対策						
		悪臭対策						
	計画的 業務	点検・調査業務						
		定期清掃業務						
		計画修繕業務						
災害対応業務		被災状況把握業務						
		緊急措置対応業務						
レベル3.5	更新計画策 定・更新 (改築)業 務	更新計画(ストックマネジ メント計画)策定業務						
		コンストラクション・マネ ジメント						
		改築設計業務						
		改築積算業務						
		改築工事(更生)						
		改築工事(布設替え)						

2-2.【処理場等（処理場、ポンプ場、マンホールポンプ）に関する業務】

維持管理レベル	業務区分		本事業で希望する業務 （ウォーターPPPに含めてほしい/含めても問題ない業務）	対応方法		類似業務実績		選択した理由など （自由記述）
				自社で対応	応募グループで対応	南相馬市	南相馬市以外	
-	統括管理業務							
レベル1	運転監視操作業務							
	保守点検業務							
	軽易な修理造作							
	小規模修繕							
	一般廃棄物の収集運搬業務							
	産業廃棄物の収集運搬業務							
	防火・清掃業務							
	災害対応業務	被災状況把握業務						
		緊急措置対応業務						
レベル2	物品等の調達及び管理に関する業務	備消耗品・燃料調達業務						
		電気、通信費等の公共料金支払業務						
レベル2.5 ～レベル3	修繕計画案作成業務							
	修繕業務（分解を伴う）							
レベル3.5	更新計画策定・更新（改築）業務	更新計画（ストックマネジメント計画）策定業務						
		コンストラクション・マネジメント						
		改築実施設計業務						
		改築積算業務						
		改築工事	土木・建築					
			機械					
			電気					

工事対象は設備の改築に伴う建屋の新設についても含む。

2-3.対象業務について、懸念点や市に配慮を望む事項があれば、理由と合わせてご記入ください。

対象業務に対する懸念点や配慮を望む事項	その理由

3．希望する対象処理区・対象施設

3-1. ウォーターPPPへ参入する場合に、貴社が希望する処理区についてお答えください。（複数回答可）

対象処理区	本事業で希望する処理区 （ウォーターPPPに含めてほしい/含めても問題ない処理区）	
	希望する処理区 に○を記入	選択した理由、要望など （自由記述）
原町処理区（公共）		
鹿島処理区（公共）		
小高処理区（公共）		
高松処理区（特環）		
鹿島北部処理区（農集）		
鹿島南部処理区（特環）		
鹿島東部処理区（特環）		
鹿島西部処理区（農集）		

3-2. 対象処理区について、懸念点や市に配慮を望む事項があれば、理由と合わせてご記入ください。

対象処理区に対する懸念点や配慮を望む事項	その理由

3-3. ウォーターPPPへ参入する場合に、貴社が希望する施設についてお答えください。（複数回答可）

施設区分 （対象施設の概要は事業概要書をご確認ください）		本事業で希望する施設（ウォーターPPPに含めてほしい/含めても問題ない施設）	
		希望する施設に ○を記入	選択した理由、要望など （自由記述）
管路施設			
処理場等施設	処理場		
	汚水ポンプ場		
	雨水ポンプ場		
	マンホールポンプ		

3-4. ウォーターPPPの検討対象施設には、前項のように、大きくは 管路施設と、 処理場等施設の2つのカテゴリがあります。これらについて、一体的に実施することについて、貴社のお考えにあてはまるものを つけ、最短で参画可能と考える時期を選択ください。また、追加・除外を希望する業務があれば、その内容と理由を自由に記述ください。

貴社が希望する施設の組み合わせ 該当する項目に○を記入		参画可能時期	選択した理由、要望 追加・除外を希望する業務など
	管路施設、 処理場等施設を一体的にウォーターPPPに含める方がよい		
	管路施設のみウォーターPPPとする方がよい		
	処理場等施設のみウォーターPPPとする方がよい		
	管路施設と 処理場等施設とをそれぞれ個別にウォーターPPPにする方がよい		
	どちらとも言えない（わからない）		

3-5. 対象施設について、懸念点や市に配慮を望む事項があれば、理由と合わせてご記入ください。

対象施設に対する懸念点や配慮を望む事項	その理由

4 . 他事業とのバンドリングについて

4-1. 南相馬市では他事業とのバンドリングとして、農業集落排水事業（鹿島地区）とのバンドリングを考えています。バンドリングの可否及びバンドリングする際の懸念点や市に配慮を望む事項があれば、理由と合わせてご記入ください。

対応可否	対象業務に対する懸念点や配慮を望む事項	その理由

５．希望する体制及び方式

5-1. ウォーターPPPへ参入する場合に、貴社が想定している（可能性がある）体制についてお答えください。（複数回答可）

貴社が想定している（可能性がある）体制 該当する項目に○を記入		選択した理由、ご意見、参加意欲向上のための要望、課題等（自由記述）
	単独で参入	
	応募グループの代表者として参入	
	応募グループの構成員として参入	
	応募グループの下請け企業として参入	

5-2. 南相馬市下水道事業がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、貴社が希望する官民連携事業方式について回答してください。（複数回答可）

貴社が希望する事業方式 該当する項目に○を記入		選択した理由、ご意見、参加意欲向上のための要望、課題等（自由記述）
	管路施設・処理場等施設 ウォーターPPP L3.5 更新支援型	
	管路施設・処理場等施設 ウォーターPPP L3.5 更新実施型	
	管路施設 ウォーターPPP L3.5 更新支援型 処理場等施設 ウォーターPPP L3.5 更新実施型	
	管路施設 ウォーターPPP L3.5 更新実施型 処理場等施設 ウォーターPPP L3.5 更新支援型	
	その他（ ）	

６．ウォーターPPPの4要件他に関する意見、要望、課題等

6-1. ウォーターPPPの4要件他に関する意見、参加意欲向上のための要望、課題等について、自由に記入ください。

10年の長期契約について	
性能発注について	
維持管理と更新の一体マネジメントについて	
プロフィットシェアについて	
その他、ウォーターPPPに関する要望等	

7. ウォーターPPPに関する課題・ご意見等

7-1. 南相馬市上下水道事業がウォーターPPPを導入する場合、貴社の参入または参入の検討における懸念点や不安点についてお答えください。（複数回答可）

設問1で「参入または参入検討をしたいとは思わない」を選択した場合でも、該当する課題等があれば、ご回答ください。

	懸念点や不安点は特に無い
	事業規模が過大、もしくは過小であると考えられる。
	管路と処理場等の一体化に不安がある
	ウォーターPPPの対象施設や業務範囲によっては、ノウハウ不足などの懸念がある
	住民窓口の対象を市全域と想定していることに対して懸念がある。
	事業期間に懸念点がある。（レベル3.5の場合、原則10年）
	現在の運転管理や維持管理に関する情報が不足している。
	施設の劣化状況が不明確である。
	プロポーザルや業務実施期間内において、提案できる範囲や内容に限りがある
	事業実施のための人員を確保できない
	応募グループを構成したり、構成員になることが困難である
	中小企業や県内・市内業者との連携が不安である
	大規模企業との連携が不安である
	引継ぎ期間が確保されるか不安がある
	入札要件に不安がある。（厳しい条件になりすぎないか等）
その他 自由記述	

8．今後のウォーターPPP検討に関する要望・ご意見等

8-1.事業の公募へ参加するにあたり、発注者から事前に開示される資料や情報のうち、重視するものをお答えください。（重視されると回答された情報が必ず公開されるものではありません）（複数回答可）

	下水道管路台帳（管路施設の情報）
	下水道管路台帳（管路施設の維持管理情報）
	下水道施設台帳（処理場、ポンプ場、マンホールポンプの情報）
	下水道施設台帳（処理場、ポンプ場、マンホールポンプの維持管理情報）
	ストックマネジメント計画、機能保全計画
	経営指標・財政情報
	組織構成・人的資本情報
	住民対応件数（下水道事業の内訳含む受付件数）
	処理場・ポンプ場における流入水量・稼働時間・水質情報
	消費電力等のエネルギー情報
	過年度の工事・改築・修繕実績
	過年度の災害情報・被災情報・BCP等の資料
	その他（ ）

8-2.今後、事業費積算に向けて、見積もりを依頼する場合があります。その場合に、ご協力をいただくことは可能でしょうか。

最も近い項目に○を記入	対応可否	理由、要望、条件など
	対応可能	
	場合によっては対応可能	
	できれば避けたい	
	対応は難しい	
	その他（ ）	

8-3.今後、今回と同様にアンケート、ヒアリング等を行う可能性があります。その場合に、ご協力をいただくことは可能でしょうか。

最も近い項目に○を記入	対応可否	理由、要望、条件など
	対応可能	
	場合によっては対応可能	
	できれば避けたい	
	対応は難しい	
	その他（ ）	

以上です。この度はアンケートにご協力いただきありがとうございました。
本市のウォーターPPP導入に向けて引き続きアドバイスやご提案をいただけるますと幸いです。